

	<p align="center"><b>パンフレット No. 020</b></p>	<p align="right">2015年10月末日</p>
<p>パンフレット名</p>	<p align="center"><b>マグエン下塗り材</b></p>	
<p>キャッチフレーズ catchphrase</p>	<p>○自然素材による下塗り材 (下塗り材でありながらも、化学物質は含まれていません) ○目地材(パテ)としても利用できます ○場合によっては、仕上げ材としても利用可能です</p>	
<p>窓口・問合せ先</p>	<p>合同会社 イワ建開発 代表社員 岩原昭次          本社 〒860-0073 熊本県熊本市西区島崎 5-35-4          &lt;携帯&gt; 080-6440-4984 &lt;Tel&gt; 096-288-0638 &lt;Fax&gt; 096-354-0223          &lt;E-mail&gt; iwakensyouji@beach.ocn.ne.jp          -----          同 研究試験室 〒861-3107 熊本県上益城郡嘉島町大字上仲間 394-7          &lt;Tel&gt; 096-288-7421 &lt;Fax&gt; 096-288-7423          &lt;HP&gt; <a href="http://www.iwk-k.co.jp/">www.iwk-k.co.jp/</a>          &lt;E-mail&gt; iwaken@ray.ocn.ne.jp</p> <p>(1) ご用命やご質問などは、弊社窓口へお問い合わせ下さい。          (2) イワ建開発では、各種製品の展示・公開を行っております。          ぜひ、ご来社の上、見学をお待ちしております。なお、ご来社の折には事前に窓口までお電話・FAXでご連絡をお願い申し上げます。</p>	

[ 用語の定義 ]

下地：下地には、明確な定義がないようである。

住宅の内壁は、下地に石こうボードを貼り付け、その上に塗壁を塗るあるいは壁紙を貼る構造などが用いられている。この場合、石こうボードまでを下地を含めることもある。更には、石こうボードの上に下塗りをした場合、これも下地と表現する設計者などもある。

しかし、ここでは、壁などにおいて芯となる部分とその上に貼る石膏ボードなどの板部分までを「下地」と表現する。塗壁においては、下地の上に表面の態様を良くするために、塗りを事前に行い、その後、更に塗りを重ねる。この場合、事前に塗る材料を下塗り材といい、その部分を下塗りという。そして、その上に塗る塗材料を上塗り材(仕上げ材)といい、その部分を上塗りという。

下地処理：下地を適切に何らかの施しをすることは非常に大切である。これを下地処理という。下地の表面の掃除(不純物の除去)や穴や割れの埋め、表面を平にするなどを行う。このような下地処理によって、完成時の上塗り面の出来栄えにも差がつく。

下塗り材：必要に応じて、下地(例えば、ボード類)の上に塗りつける塗り材である。下塗りは上塗りの塗作業を軽快に、かつ、平滑に行うために行う。

上塗り材(仕上げ材)：壁の表面を優れたものにするために用いる塗壁材料。

## 1 マグ壁材の下塗り材(マグエン下塗り材)

イワ建開発では、バインダーであるマグエンと各種の素材とをコラボした壁材を製造しています。この壁材を、弊社では、他のメーカーの壁材と区別して、マグ壁材と称しています。

この仕上げ材用のマグ壁材が最善の態様で仕上がるように、この下に塗る下塗り材を用意しています。この下塗り材をマグエン下塗り材と称しています。

### 1-1 マグエン下塗り材

マグエン下塗り材を表1-1に載せます。

マグエン下塗り材をスラリーするのに必要な水量は34~36%程度(標準的には35%)としています。施工時の温湿度の条件にも影響を受けるとは思いますが、硬いと思われる場合は、1%程度水を加えることは可能です(但し、入れすぎると、硬化時に結晶ができますので、注意してください)。

表1-1 内装用のマグ下塗り材

下塗り材の種類	マグエン (%)	珪砂6号 (%)	その他自然素材 (%) (注1)	可使時間	厚さ1mm程度で塗れる面積と重量		備考
					重量(kg)	面積(m <sup>2</sup> )	
マグエン下塗り材01	50	50	5	45分程度	1	0.35	標準形 ND-271102-2
					2.6	1	
マグエン下塗り材02	67	33	5	30分程度	1	0.35	高強度形 ND-271102-3
					2.6	1	

(注1)塗りのしやすさ、適度な粘りと平滑さをもたせるための自然材料を添加している。

(注2)加える水量は34~36%程度。

マグエン下塗り材は目地材としても使用できます。目地材として利用する場合は、耳たぶあたりの硬さにするために、水量は30%程度にしてください。温度・湿度の条件によりますが、可使時間は約30~40分です。硬い場合は、少し、加えてもよいです。

### 1-2 マグ壁材を塗り壁として使用する場合、適用できる下地

- ・ 石膏ブラスターボード
- ・ コンクリート壁
- ・ コンクリートブロック
- ・ 板状断熱材(ただし、事前の確認が必要です)
- ・ 木板
- ・ その他

## 2 特長

### 2-1 態様

- 自然素材による下塗り材
- 目地材(パテ)としても利用できます
- 場合によっては、仕上げ材としても利用可能

### 2-2 物理的性質

- ① 付着引張強度が大
- ② 耐水性に優れる
- ③ 収縮が起きません(自己挙動での収縮はありません)

### 3 施工

#### 3-1 塗付け時間

通常、気温10～25℃程度の場合、マグ下塗り材01の塗付け時間は45分程度です(表1-1より)。これをより長くしたい場合は、施工時の温湿度の条件にも影響を受けるとは思いますが、1%程度水を加えることは可能です(但し、入れすぎると、硬化時に結晶ができますので、注意してください)。

#### 3-2 塗り環境と作業時間その他

##### (1) 塗り環境

マグ壁材を用いた塗り施工にあたっては、通常の漆喰壁やコンクリート壁などと同様に、気象状況(気温、湿度、風および日照など)などを十分配慮し、確認しておく必要があります。過度に悪い気象条件の下ではいい壁ができません。

おおよそ、下記の状況下での施工を、お願いします。やむを得ず、悪条件下での施工を行う場合は、それに応じた対策を立てて、施工してください。

表3-1 マグ壁材の作業環境(目安)

気象項目	目安	備考
温度 ℃	5～35程度	○暑いと色むらの原因になります。 ○暑いと、水が早く引いて、硬化するため、塗り作業が困難になる。 ○寒いと色むらの原因になります。 ○寒いと白化あるいは白華現象の原因になります。
湿度 %	～90	○湿度が極めて高い(90%以上)状態が1～3日以上続くと、壁の表面に水滴が付いたり等して、色むらや白化などが生じます。
風	あまり強くない風。	○硬化不良(ドライアウト)を起こし、ひび割れなどの原因になります。 ○色むらの原因になります。
日照	強い直射日光をさける。	○硬化不良(ドライアウト)を起こし、ひび割れ等の原因になります。
その他	—	○作業現場をきれいにします。壁に汚れを付着させない。コテなどの道具を汚さない。

なお、マグ下塗り材01を用いた場合、その壁の表面が硬化する時間おおよそ1～2時間程度です(温度・湿度などによって異なります)。もし、もう一度、コテをあてたい場合には、その硬化する前に行ってください。その際、コテは強く押さないでください。コテ作業の多くの場合に当てはまりますが、コテむらの原因になります。

##### (2) 作業時間

マグ下塗り材を用いた各作業の工程は、硬化時間の目安を5～12時間(材料構成や水量あるいは温湿度などにより)としています。

表3-2 マグ下塗り材の各作業の工程(時間、目安)

順序	工程	作業時間(時間)	次の工程に取掛かる日にち
1	目地部や凹部などのくぼみの埋めこみ	5～12時間	翌日
2	下塗り(上記1の終了後でも実施可)	5～12時間	翌日
3	上塗り作業	塗工の技量による	下塗りの乾燥後(4～5日)。 下塗り終了後、24時間後からでも可。
	全工程	4～7日	—

### 3-3 攪拌方法

マグ下塗り材のスラリー生成にあたっては、小規模の場合、基本的には、高速ハンドミキサー(1000rpm/min以上)の使用をお願いします。

### 4 下塗材の保管管理(注意)

下塗材に含まれている主要な材料であるマグエンは、塩化マグネシウムが入っていますので、開封したままにしておきますと大気中の湿分と反応し硬化します。そのため、下塗材は、開封したら、なるべく一度で使い切るようにしてください。万が一、余りが生じたならば、輪ゴムなどで、空気が入らないように、袋を強固に密封して下さい。そして、速やかにご使用仕切るようにしてください。但し、硬くなっているように見える場合は、品質が低下していますので、使用しないで廃棄してください。

### 5 ご注文方法などと納期

商品は、原則、入金を確認できましたら、直ちにお送りします。

ご注文・お支払・購入の方法は、パンフレット「お支払・ご注文・購入の方法」をご参照下さい。納期は、標準的には3週間以内です。急ぎの場合は、ご連絡ください。

### 6 ご注意

品質には、万全の注意を行っています。

弊社の間違いや商品の品質に欠陥がない限り、返品は受け付けません。

